

Information News 第103号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2020年2月10日～2020年2月14日の期間に発表された、食品に関連する話題を各省庁Webサイトより抜粋し、お届け致します。

<厚生労働省>

・事務連絡「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について（米国産とうもろこし（爆裂種に限る。）のデルタメトリン及びトラロメトリン）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000595727.pdf>

・薬生食輸発0214第1号「平成31年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（イタリア産パセリのボスカリド及びインドネシア産パイナップルのテブコナゾール）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000596036.pdf>

⇒表記農産物の残留農薬に対するモニタリング検査の頻度が引き上げられています。

・薬生食輸発0214第2号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について（パラグアイ産ごまの種子の検査命令免除対象輸出者の削除）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000596027.pdf>

<農林水産省>

・Newドギーバッグアイデアコンテストの開催について

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kankyoi/200214.html>

・「令和元年度第3回グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）推進官民協議会」及び「第5回GFVC推進官民協議会アセアン部会」の開催(2月21日@東京都)

<https://www.maff.go.jp/j/press/kokusai/kokkyo/200214.html>

<消費者庁>

・第3回食品ロス削減推進会議の開催について(2月19日@東京都)

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/018866/>

・「第91回コーデックス連絡協議会」の開催及び一般傍聴について（2月18日@東京都）

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/018741/>

<消費者庁HP掲載の回収情報>

消費／賞味期限関連	4件
アレルギー表示関連	3件
品質関連	1件（脱酸素剤破袋）
その他	1件（医薬品成分含有）
	計9件（前週比-7）

★★分析テクノサービスからのお知らせ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★
SDGs（持続可能な開発目標）の一環として、フードロス低減を目的とした賞味期限
・消費期限の延長に取り組む食品メーカー様が増加しています。弊社では、理化学
試験、微生物検査、官能評価などを組み合わせることで、貴社製品の特性を考慮し
た客観的な項目（指標）をご提案し、賞味期限・消費期限の設定支援をさせていただきます。スーパーマーケットやコンビニエンスストアで長期間照明下に陳列される製品については、照射装置を備えた恒温槽もご用意しております。

お気軽にお問い合わせください。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に送信させていただいております。本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止させていただきます。
※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス
インフォメーションニュース係
Mail: info2@food-analab.co.jp

〒284-0033千葉県四街道市鷹の台1丁目4番
[TEL:043-237-5676](tel:043-237-5676) [FAX:043-237-2912](tel:043-237-2912)
[URL:https://food-analab.jp/](https://food-analab.jp/)
